

●関東地区公共図書館協議会図書館運営研究会【講演】

図書館ブランディング 「超」入門

一何を誰にどうアピールするかー

■仁上幸治 (にかみ・こうじ/帝京大学 准教授)

- 日時:2012年1月12日(木)13:45~14:45(60分)
- 事前発表・パネルディスカッション
- 会場:浦和コミュニティー(9階)第15集會室

【0】はじめに

2



自己紹介

- 仁上幸治 (にかみ・こうじ)
- 帝京大学 総合教育センター 准教授
- 元・早稲田大学図書館司書
- 非常勤講師(法政大学、亜細亜大学、東京家政大学、桜美林大学)

自分ブランディング

5

講演内容

- 【1】図書館ブランディング研究の経過
- 【2】図書館ブランディングの基本的な考え方
- 【3】導入への助走

ノートテイク

- 一回性のライブ
- スライド内容はプリント配付
- ノート不要
- 感想・質問用のメモ
- マイクボリュームや照明、エアコンなど受講環境についての要望は随時

【1】図書館ブランディング研究の経過

8

図書館総合展2007

9

●図書館総合展フォーラム講演会
(主催:社会福祉法人 埼玉福祉会)
【講演】
**図書館グッズが利用者
と館員を変える!**
—イメージ戦略の先進事例—
講師 仁上幸治 (にかみ・こうじ)
■2007年11月18日(木) 10:30~12:00 (90分)
■パシフィコ横浜フォーラム第3会場

図書館グッズはイベントと連動する。

全国図書館大会
200X
●基調講演
太田光
私が図書館長になったら...
司書田中。
—オレの情報活用
術—
オレがネタを作るときに
情報をどう入手し、
取捨選択し、整理し、
加工しているか、その
秘密の方法を教えようっての。



■参加者数150名
■満足度4.31

テレビ番組

- 1) 爆笑問題のニッポンの教養-
FILE091:「No Books, No Life」
2009.11.10, 23:00-23:30放送
- [http://www.nhk.or.jp/bakumon/
previous/20091110.html](http://www.nhk.or.jp/bakumon/previous/20091110.html)

爆笑問題のニッポンの教養

NHK総合 毎週(火)午後11:00~11:30
FILE091:10日(水)午前2:40~<1152>
<火曜深夜>内放送予定。10日(月)午後0時放送は終了です
ユースと多読の心、この両者の両方について書かれています。ご注意ください。

■営業力は発信力

旭川セミナー2009

●旭川医科大学図書館主催・旭川市図書館共催
講演会
図書館をもっと元気に!
—“グッズ”活用による新発想広報のすすめ—
■講師 仁上幸治 (にかみ・こうじ)
■(帝京大学総合教育センター准教授/元・早稲田大学図書館司書)
■2009年9月12日(土) 14:00-16:00 (120分)
■旭川市中央図書館 2階 視聴覚室



- 参加者:81名
- 参加者層:地域・館種幅広く
- 展示:約60点



LIFO 図書館キャラクター
Top / 図書館キャラクター (Web)

大学図書館 ★★★★★

- ・アコビヤン、ワコビヤン 東北大学附属図書館記念図書・情報館
- ・ポウと書 九州大学附属図書館
- ・キューリット (Lubittle) 九州大学附属図書館 - 伊都図書館
- ・はまのすけ (坂ノ助) 東北大学附属図書館
- ・かめおのぼり 東北大学附属図書館 (後援) テラレー教育推進キャラクター
- ・わらわと書 茨城大学附属図書館
- ・トリトン 慶応大学附属図書館
- ・はびきん 新潟県立大学附属図書館センター
- ・くまびん 熊本大学附属図書館
- ・あまのこ 筑波大学附属図書館、がまじゅんば
- ・おかめちゃん お茶の水女子大学附属図書館
- ・ライプくん とりりちゃん 国際医療福祉大学図書館
- ・haha (ヘーワ) 広島県立大学附属館
- ・はな (ザリム) くま 宇賀野大学附属館 (O&Aにキャラクターに関する紙)
- ・チェップ・モグ君 国立情報学研究所 教育研究部事業

図書館総合展2009

図書館総合展フォーラム
**図書館グッズが利用者
と館員を元気にする！**
—実例発表・討論・物々交換会—

開催日時 2009年11月29日(金) 19:30~21:30
会場 レストラン アリス 日本橋店
主催 図書館総合展実行委員会
共催 図書館総合展実行委員会 図書館総合展実行委員会
後援 図書館総合展実行委員会 図書館総合展実行委員会
協賛 図書館総合展実行委員会 図書館総合展実行委員会

●図書館総合展フォーラム
主催:図書館サービス計画研究所(略称トサケン)

**図書館グッズが利用者
と館員を元気にする！**
—実例発表・討論・物々交換会—

- 2009年11月12日(木)
- 10:30~12:00 (90分)
- パシフィック横浜フォーラム第5会場



**図書館総合展トサケンフォーラム
グッズ表彰式**

- 2010年1月29日(金) 19:30~21:30
- レストラン アリス 日本橋店
- トサケン新年会

今後の方向性

28

テーマ別この指とまれ方式

- 図書館サービス・ツール研究会
 - (Library Goods Laboratory)
 - 略称LiGLAB(リグラブ)
 - <http://library-tools.blogspot.com/>
 - 2009年1月~2010年3月

29

グッズ研究の6つの目標

- (1)マーケティングの強化
- (2)多品目展開
- (3)メッセージの再吟味
- (4)高認知度キャラクターの起用
- (5)イベント連動性の強化
- (6)パブリシティの強化

30

トサケンの活動計画:5つのプラン

- (1)グッズ制作促進キャンペーン
- (2)図書館グッズ全国マップ
- (3)図書館グッズセミナー
- (4)研究者へのアピール
- (5)上部団体への提言

31



つくろう! 図書館グッズ

ツクロウ©LiGLAB,2009


32

新しい視点は
ブランディング
!

33

山中湖セミナー2010

34



図書館ブランディングフェスタ 2010

LIBRARY BRANDING festa

35

●トサケンセミナー in 山中湖

基調講演
倉庫番からメディアクリエイターへ
—図書館員の職種イメージを転換しよう—

- 仁上幸治(南京大学 総合教育センター 准教授)
- 2010年9月4日(土) 13:30~15:00 (90分)
- 山中湖情報創造館

36

**とにかくグッズを
作ってみよう!**

37

図書館総合展2010

38

図書館総合展

- 2010年11月24日(水)
- パシフィコ横浜
- 図書館サービス計画研究所(略称トサケン)セミナー
 - 参加者:180名
- オフ会32名@中華街
 - 二次会、三次会 午前3時まで!!!

39

**図書館
ブランディング
セミナー**

2010年11月24日(水) 15:30~17:00

40

41

●図書館総合展2010 トサケンフォーラム

**今日から使える
図書館ブランディングセミナー**
—図書館魅力再発見計画—

■主催:図書館サービス計画研究所(略称トサケン)

■2010年11月24日(水) 15:30~17:00

■第2会場(パシフィコ横浜 会議センター3階 302)

●中国・四国地区図書館地区別研修【講演】

**図書館の営業戦略を考える
—ブランディング超簡単講座—**

■仁上幸治(にかみ・こうじ)

- 帝京大学 総合教育センター 准教授
- 日時:2010年12月17日(金)10:55~12:25(90分 質疑応答含む)
- 会場:鳥取県立図書館2階大研修室

●紀伊國屋書店・日本アスペクトコア 業務スタッフ研修【講演】

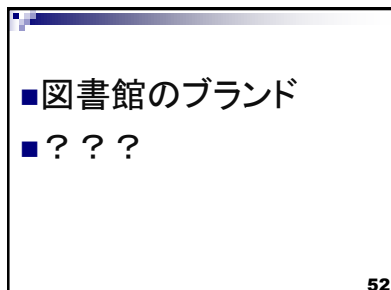
**図書館ブランディング
「超」入門講座**
—何を誰にどうアピールするか—

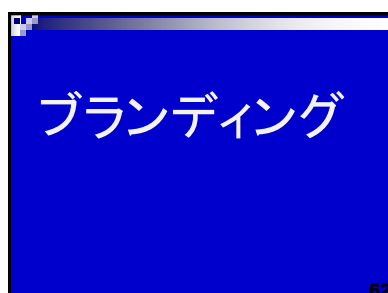
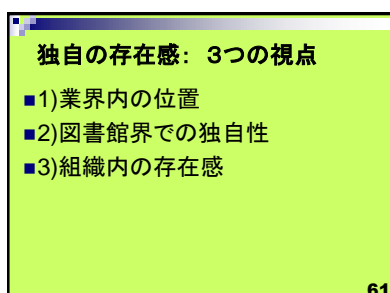
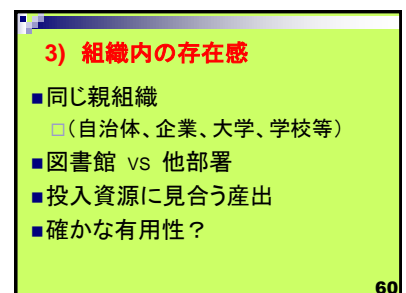
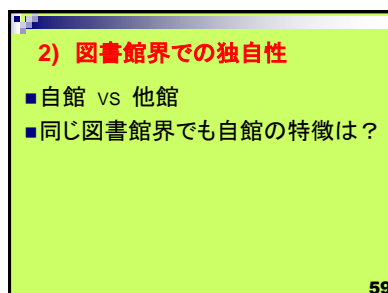
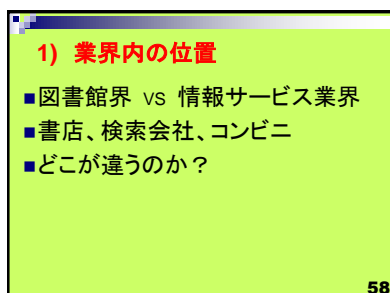
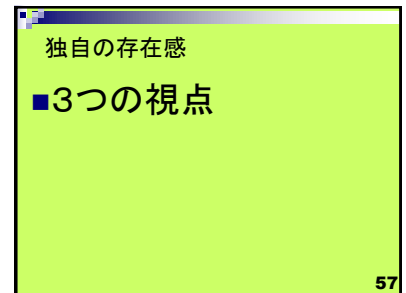
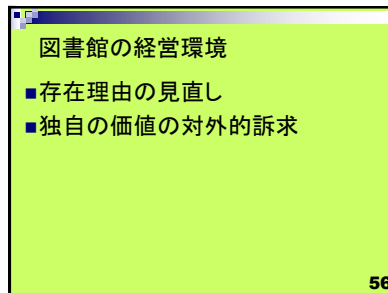
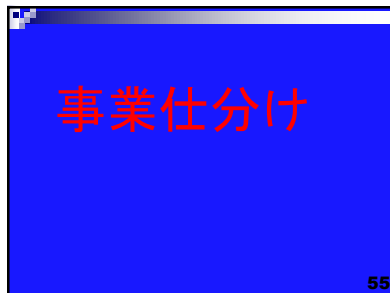
■仁上幸治(にかみ・こうじ/帝京大学 准教授)

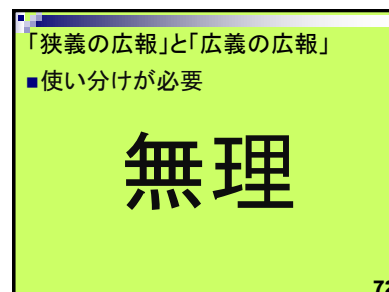
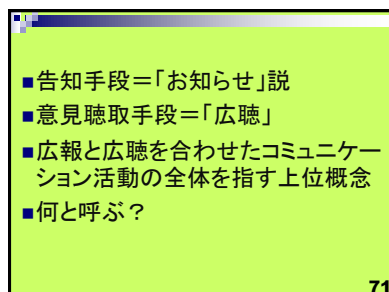
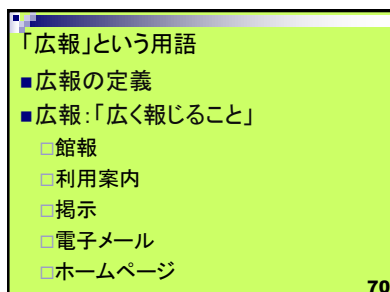
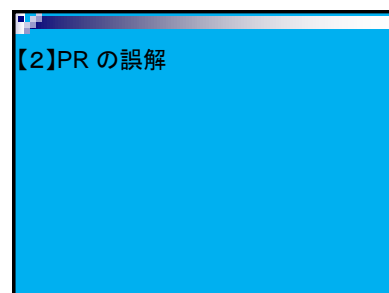
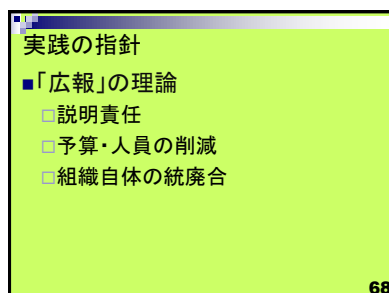
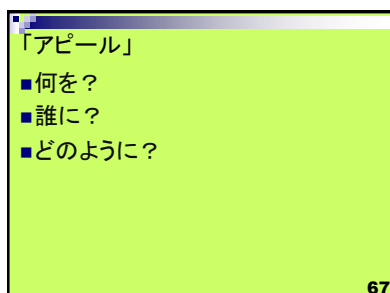
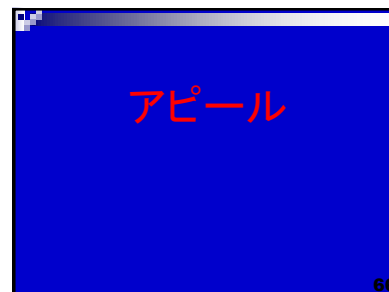
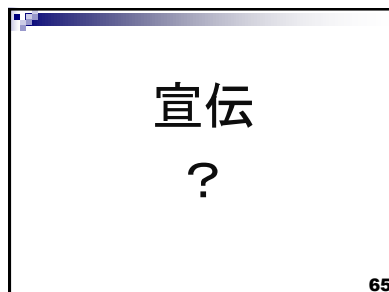
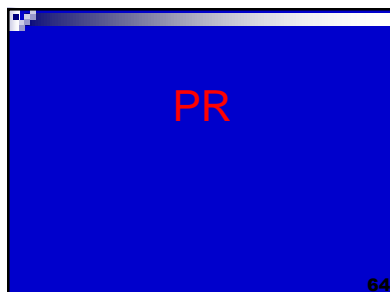
- 日時:2011年3月5日(土)13:30~15:00(90分 質疑応答含む)
- 会場:紀伊國屋書店 本社地下1階ラウンジ

【2】図書館ブランディングの基本的な考え方

45







プロパガンダ
一方的な宣伝や世論操作

73

広告
有料の告知・宣伝

74

パブリシティ
無料の記事提供

75

PRという用語の誤解

- 「PRという言葉自体は、日本でも普及している。新しいサービスのPRが足りない、など日常的に図書館でも使われているはずだ。しかし、PR(Public Relations)の本来の意味を考えると、日本では長い間その一側面に、つまり、ある組織からその関係者や利用者への一方的なお知らせ・広報・宣伝の側面だけに偏りすぎていた感がある」
- (22) 柳与志夫, 図書館経営論, 学文社, 2007, p. 119, (図書館情報学シリーズ, 2).

76

- 「PR本来の目的は、ある組織(図書館)が、公衆・利害関係者との良好な関係を築くことによって、その経営目標の実現を容易にすること、つまり経営環境の整備にある」

77

パブリックリレーションズ

78

正しい定義

- 「広義の広報=PR=パブリック・リレーションズ」
- コミュニティ構成員の
- 理解と共感を広め
- 参加と協力を促す
- 双方向性を重視し
- 世論形成手段

79

PR

80

図書館のPR(パブリックリレーションズ)

- 利害関係者の理解・協力・支援・参加を促す
- 一地域社会に確固たる地位を得るためのPR戦略の立案と実行

81

広報の現代的課題

- 仁上幸治「何を誰にどう訴えればよいか」『専門図書館』2009(5), (239), 2010.1, p.2-7.(特集 図書館アピール)

82

- 仁上幸治[研究文献レビュー]
- 「図書館の「広報」は進化しているか？
- 「説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—」
- 『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24 [CA1728]
- HTML版: <http://current.ndl.go.jp/ca1728>
- PDF版: <http://current.ndl.go.jp/files/ca/ca1728.pdf>

83

【3】導入への助走

84

どうすればいいのか？

85

本で自習？

86



87

- ケラー, ケビン・レーン, 恩藏直人 監訳『戦略的ブランド・マネジメント』第3版, 東急エージェンシー, 2010.
- 7980円(税込)

88

ブランディング

- 基本的な考え方
- 誰もが簡単に実践
- 実務応用ハウツー

89

ウチの図書館はどんな図書館？

90

自館の特徴は？

- 規模が小さい
- 蔵書が貧弱
- スタッフ少ない
- 専門性に不安

91

実態リアリズム

■ありのまま伝達主義

92

正直さ？

情けなさ (+0+)

93

私のお気に入り

- 街のカフェ
- 近所のコンビニ
- 小さなパン屋さん
- 駅前の本屋さん

94

プラス面切り取り主義

- 規模が小さい
→ 小回りの利くキビキビしたサービス
- 蔵書が貧弱
→ 精選された蔵書構成
- スタッフ少ない
→ 家族的な雰囲気、ボランティア歓迎！
- 専門性に不安
→ 共に学んで成長していく前向き図書館員

95

現実の壁

(+0+)

96

図書館の組織風土

- 1) 保守的保身的な上司
- 2) 意欲とスキルのない同僚
- 3) どうしていいのかわからない私

97

結論

- ブランディングは使える！
- 帰ったら速攻で実践！
- 1年後に総括・発表
- 総合展で一同再会 (^v^)

98

図書館ブランディングフェスタ 2011 in 山中湖

99

●ブレない図書館づくりのためのコンセプトメイク

- ～デザインingの前にミッションの"深掘り"を！～
- 2011年9月10日(土)～12日(月) 山中湖情報創造館

100

★催行中止

- 人数不足(;))
- 急遽、講師合宿に変更

■徹底討議 (*^*)v

101



ただグッズを作ればいいってもんじゃない！

103

グッズを作る前に考えるべきことがある！

104

山中湖合宿での集中討議結果

- 図書館ブランディングの基礎理論の確認
- ブランディングのプロセス
- 「コンセプトメイキング」からデザインingまで

105

図書館総合展2011

106

●図書館総合展2011 トサケンフォーラム

今日から使える図書館ブランディングセミナー(2)

コンセプトメイクから
デザインingまで

■主催: 図書館サービス計画研究所(略称トサケン)
■2011年11月11日(金) 10:30~12:00
■第2会場 (パシフィコ横浜 アネックスホール202)

プログラム

- 基調講演
- 事例報告
- 文献紹介
- ワークショップ

108

プログラム

- 基調講演「ブランディングはアイデンティティの明確化から」
 - 仁上幸治(帝京大学総合教育センター)
- 事例報告「Idea Storeのデザインワーク」
 - 青木玲子(和光大学 非常勤講師)
- 文献紹介「デザインのための即効ブックトーク」
 - 丸山高弘(山中湖情報創造館 指定管理者館長)
- ワークショップ「やってみよう! コンセプトメイク」
 - 渡邊 崇(広告制作ディレクター)

109

LBP48

Library Branding Project 48

110

トサケン自体を例題にしたブランディング

- アイデンティティ
- コンセプト
- デザインエレメント
- マーク、シンボル、ロゴ

111

トサケンのアイデンティティ

- ●現在のキャッチ
- 図書館界の知恵袋を目指す開かれたバーチャル研究所

112

トサケンらしさ

- 負けない、メゲない、
- しつこい
- 前進あるのみ
- 着実な歩み。
- 粘り強い。
- 楽しい。

113

...となれば

- 象徴的なキャラクターは

カメ!!

114

カメ

- 好奇心旺盛
- 遊び心あり
- なつく、お出迎え、じゃれる、
- 芯の強さもある。いざとなれば咬む(笑)
- 雑食性(みかけのおとなしさ、実は肉食系。マグロ大好き)

115

- 飛ばない亀はただの亀だ!!

紅の亀

116

カラー


- 紅の赤
- (燃える情熱と大人の落ち着き)

117

ロゴマークのイメージ

亀のイラスト 図書館サービス計画研究所
図書館界の知恵袋を目指す開かれた
バーチャルラボ

118



図書館サービス計画研究所
Library Service Planning Laboratory
HP : <https://sites.google.com/site/tosaken23>

120



どうすればいいのか？

123

- ブランディング
- 基本的な考え方を知ろう
 - 先進事例を見よう
 - 蔵書を活用しよう
 - まずやってみよう！
- 124

4. 結論

125

デザインの前に
コンセプトメイクを！

126

●事例報告

Idea Storeのデザインワーク

- 青木玲子 (あおき・れいこ)
□和光大学 非常勤講師

127

●文献紹介

デザイニングのための即効ブックトーク

- 丸山高弘 (まるやま・たかひろ)
□山中湖情報創造館 指定管理者館長

128

●ワークショップ

やってみよう！ コンセプトメイク

- 渡邊 崇 (わたなべ・たかし)
□広告制作ディレクター

129

やっぱり
ワークショップ！

130

広告業界に学ぼう！

131

資料

- 講演内容まとめ
- 講師紹介

おわりに

- 講演は以上です。
- ありがとうございました。

(@^)^y

133

質疑応答

134

パネルディスカッション

- 75分間
- フロアからの質問
- 事例発表者による回答
- 討論
- 講師からのコメント

135